



2025 年 12 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社フーバーブレイン
代表者名 代表取締役社長 興水 英行
(コード：3927 東証グロース市場)
問合せ先 管理部 部長 植村 浩之
(TEL. 03-5210-3061)

東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更申請に関するお知らせ

当社は、2025 年 12 月 12 日開催の取締役会において、東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更申請（以下、「変更申請」という。）を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

当社グループは、「デジタルテクノロジーで、社会に安心を、企業に成長を、人々に幸せな働き方を」を企業理念とし、「日本発の AI ガーディアン」をビジョンに掲げております。AI の自律化・高度化が急速に進むなか、サイバー攻撃の高度化や情報漏えいリスク、AI の誤用・逸脱に対する社会的懸念が高まっており、セキュリティおよび AI ガバナンスは企業活動の基盤インフラとして重要性を増しております。

当社は、こうした環境変化を中長期的な成長機会と捉え、IT ツール事業・IT サービス事業に加え、投資事業を組み合わせた三位一体の成長モデルを推進しています。

中期経営計画（2026 年 3 月期～2030 年 3 月期）では、「調整後売上高 150 億円」「調整後営業利益 15 億円」「ROE15%以上」「配当性向 30%以上」の達成を目標としており、安定収益基盤の強化、グループシナジーの最大化、ガバナンス水準の更なる向上を重点施策として掲げております。

以上を踏まえ、当社は、成長企業としての「飛躍」から、より成熟・安定基盤を伴った次ステージへ移行すべきと判断いたしました。スタンダード市場は、持続的な成長・ガバナンス・情報開示・株主還元といった観点において、当社の現状および目指す方向と整合しており、株主・投資家の皆さまに対してより分かりやすく、信頼性高く企業価値をご提示できる場であると判断し、申請に至ったものです。

なお、東京証券取引所による承認の可否及び時期は現時点において不確定であり、スタンダー

ド市場への上場が確約されるものではございません。

今後、本件に関して開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

以上